

空調設備の故障による館内環境について

日頃より当図書館をご利用いただき、誠にありがとうございます。

館内空調設備の不具合のため、**冷房が使用できない状態**となっております。部品調達が遅れており、**修理工事を7月頃に予定**しております。工事完了までの期間、館内閲覧室等の温度が高くなることが予想されます。ご利用の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご来館の際は、熱中症対策のご協力をお願い申し上げます。

利用者の安全を最優先とするため、館内（閲覧室）の暑さ指数（WBGT）の測定値に基づき、利用者の皆様に以下のとおりご理解とご協力をお願いいたします。

基準値（WBGT）	対応内容
28℃以上（嚴重警戒）	退館勧告：利用者への速やかな退館をお願いする。
31℃以上（危険）	臨時休館：施設の利用を中止し、休館措置を講ずる。
熱中症警戒アラート発表時	午後休館：午後の開館を取りやめる。

※WBGT（湿球黒球温度）とは、気温・湿度・輻射熱の3要素を考慮して算出される熱中症予防指標

また、工事完了までの期間、当館では以下の対応を行ってまいります。

- 窓の開放による換気および扇風機の設置
- サーキュレーターによる空気の循環
- 個別空調が設置されている学習室での閲覧エリアを解放
- 通常持ち込みを制限している閲覧室内において、熱中症対策としてふた付容器（ペットボトル・水筒等）による水分補給

※館内には自動販売機や給水機がありませんので、ご持参ください。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。